

2017年度「評議員会」での意見等について

当社では、会社からの諮問事項や経営上の重要事項および社員からのご意見・ご要望等のうち、経営に関する重要事項を審議する機関として「評議員会」を設置しています。
2017年度に開催された評議員会に付議した事項は次のとおりです。

第41回評議員会（2017年6月23日）

【審議事項】

- ①2016年度決算の概要について
- ②当社の資産運用におけるガバナンスについて
- ③「第70回定時総代会」決議事項および2016年度開催の「お客さま懇談会」で寄せられたご意見・ご要望等のうち当会社の経営に関する重要な事項について

【ご意見・ご質問】

- ①については、「保険料等収入」の減少と「基礎利益」の増加の関係、銀行窓販における「保険料等収入」のコントロール、経営目標の設定 等
- ②については、外貨建債券の運用体制と人財確保、ESG投資等への取組み、予定利率の設定方法、資産運用にかかるリスク管理態勢 等

第42回評議員会（2017年11月24日）

【審議事項】

- ①2017年度上半期報告について
- ②「人事改革」の取組みについて

【ご意見・ご質問】

- ①については、お客さまの年齢構成・男女比、低金利下における販売抑制目標と評価、お客さま数・保険料等収入の現状に対する評価、「ブランド価値毀損リスク」設定の考え方、銀行窓販チャネルに対する今後の対策、第三分野保険料の増加要因、職員のモチベーション対策、資産形成ニーズへの当社の戦略 等
- ②については、人事改革の具体的対応策と時間軸、将来の要員構成を見据えた対策、若者の働き方に対する意識変化への対応、成果主義の考え方、アドバイザーの要員計画、目標達成の測定方法 等

第43回評議員会（2018年2月22日）

【審議事項】

- ①2017年度決算見通しについて
- ②高齢者対応および障がい等で手続きに支障があるお客さま対応にかかる取組みについて

【ご意見・ご質問】

- ①については、企業価値（EEV）の状況、お客さま満足度の向上要因、今後の海外保険事業の方向性、第三分野商品の販売動向および第三分野保険料の内訳、新契約年換算保険料の減少要因、アドバイザーの年齢構成および今後の採用方針、アドバイザーの登用方針 等
- ②については、高齢者・障がい者対応の基本的取組方針および対応にかかる教育方針、当社に勤務する高齢者・障がい者等の意見活用、MY長寿ご契約点検制度、65歳定年制の導入、副業・兼業の活用 等

<参考：第41～43回評議員会における評議員からの意見・質問の内訳について>

評議員会は、社内決裁前の経営方針等に関する事項も審議していることから、具体的な審議内容は開示していませんが、評議員の意見等については経営計画等に反映のうえ、経営計画等を公表しています。

なお、第41～43回評議員会における評議員からの意見・質問の内訳は、以下のとおりです。

内訳	質疑数
決算関係事項	21件
経営に関する事項	30件